

議案第12号

朝来市辺地総合整備計画を変更することについて

朝来市の公共的施設の総合的な整備に関する財政上の計画を別紙のとおり変更したので、辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律（昭和37年法律第88号）第3条第8項において準用する同条第1項の規定に基づき、議会の議決を求める。

令和4年3月2日提出

朝来市長 藤 岡 勇

提案理由要旨

朝来市辺地総合整備計画の事業費の増額と、事業内容を追加するため、同計画を変更しようとするものです。

朝 来 市 総 合 整 備 計 画

兵庫県朝来市和田山町竹ノ内辺地
(辺地の人口 257 人 面積 15.1 k m²)

1 辺地の概況

- | | |
|--------------------|----------------------|
| (1) 辺地を構成する町又は字の名称 | 和田山町竹ノ内、内海、朝日 |
| (2) 地域の中心の位置 | 朝来市和田山町竹ノ内 1043 番地 1 |
| (3) 辺地度点数 | 122 点 |

2 公共的施設の整備を必要とする事情

当辺地は、旧和田山町域に位置する世帯数 113 戸の地域である。

当辺地において、市道の道路改良を実施することにより、安全で快適な交通環境を確保しつつ事故防止を図る。

また、分校と集会所兼用施設について、朝日分校の廃止に伴い、朝日集会所専用施設として改修する。

また、小・中学生の通学を支援するため、スクールバスを更新する。

3 公共的施設の整備計画

令和2年度から令和4年度までの3年間

(単位 千円)

施設名	事業 主体	事業費	財源内訳		一般財源のう ち辺地対策事 業債の予定額
			特定財源	一般財源	
市道下戸線	朝来市	4,000		4,000	4,000
市道内海線	朝来市	<u>7,000</u>		<u>7,000</u>	<u>7,000</u>
市道堀場線	朝来市	4,000		4,000	4,000
市道下戸養父線	朝来市	<u>10,400</u>		<u>10,400</u>	<u>10,400</u>
朝日区集会所施設改修事業	朝来市	30,000		30,000	30,000
和田山中学校スクールバス更新事業	朝来市	8,100		8,100	8,100
合 計		<u>63,500</u>		<u>63,500</u>	<u>63,500</u>

(別表第1) 年次別計画表

市町名 朝来市

辺地名 和田山町竹ノ内辺地

(単位: 千円)

【変更前】

事業名	事業内容	全体				2年度				3年度				4年度				備考
		事業費	財源内訳		辺地対策 事業債	事業費	財源内訳		辺地対策 事業債	事業費	財源内訳		辺地対策 事業債	事業費	財源内訳		辺地対策 事業債	
			特定財源	一般財源			特定財源	一般財源			特定財源	一般財源			特定財源	一般財源		
市道下戸線	道路改良 L=800 W=5.0	4,000		4,000	4,000	4,000		4,000	4,000									
市道内海線	道路改良 L=70 W=5.0	2,000		2,000	2,000	2,000		2,000	2,000									
市道堀場線	道路改良 L=650 W=3.0	4,000		4,000	4,000	2,000		2,000	2,000					2,000		2,000	2,000	
市道下戸養父線	道路改良 L=1000 W=4.0	7,400		7,400	7,400					5,400		5,400	5,400	2,000		2,000	2,000	
朝日区集会所施設改修事業	R造1階建 358.00㎡撤去 R造1階建 69.06㎡改修・増築	30,000		30,000	30,000	30,000		30,000	30,000									
和田山中学校スクールバス更新事業	スクールバス購入 1台	8,100		8,100	8,100					8,100		8,100	8,100					
合 計		55,500		55,500	55,500	38,000		38,000	38,000	13,500		13,500	13,500	4,000		4,000	4,000	

【変更後】

(単位: 千円)

事業名	事業内容	全体				2年度				3年度				4年度				備考
		事業費	財源内訳		辺地対策 事業債	事業費	財源内訳		辺地対策 事業債	事業費	財源内訳		辺地対策 事業債	事業費	財源内訳		辺地対策 事業債	
			特定財源	一般財源			特定財源	一般財源			特定財源	一般財源			特定財源	一般財源		
市道下戸線	道路改良 L=800 W=5.0	4,000		4,000	4,000	4,000		4,000	4,000									
市道内海線	道路改良 L=420 W=5.0	7,000		7,000	7,000	2,000		2,000	2,000					5,000		5,000	5,000	議決案件 (事業費増額)
市道堀場線	道路改良 L=650 W=3.0	4,000		4,000	4,000	2,000		2,000	2,000					2,000		2,000	2,000	
市道下戸養父線	道路改良 L=1000 W=4.0	10,400		10,400	10,400					5,400		5,400	5,400	5,000		5,000	5,000	議決案件 (事業費増額)
朝日区集会所施設改修事業	R造1階建 358.00㎡撤去 R造1階建 69.06㎡改修・増築	30,000		30,000	30,000	30,000		30,000	30,000									
和田山中学校スクールバス更新事業	スクールバス購入 1台	8,100		8,100	8,100					8,100		8,100	8,100					
合 計		63,500		63,500	63,500	38,000		38,000	38,000	13,500		13,500	13,500	12,000		12,000	12,000	

朝 来 市 総 合 整 備 計 画

兵庫県朝来市和田山町芳賀野辺地
(辺地の人口 83 人 面積 8.9 k m²)

1 辺地の概況

- (1) 辺地を構成する町又は字の名称
- 和田山町芳賀野、藤和
- (2) 地域の中心の位置
- 朝来市和田山町岡 1067 番地 1
- (3) 辺地度数
- 108 点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

当辺地は、旧和田山町域に位置する世帯数 34 戸の地域である。
当辺地において、市道の道路改良を実施することにより、安全で快適な交通環境を確保しつつ事故防止を図る。

3 公共的施設の整備計画
令和 4 年度の 1 年間

(単位 千円)					
施設名	事業 主体	事業費	財源内訳		一般財源のう ち辺地対策事 業債の予定額
			特定財源	一般財源	
市道藤和線	朝来市	5,400		5,400	5,400
合 計		5,400		5,400	5,400

(別表第1)年次別計画表

市町名 朝来市

辺地名 和田山町芳賀野辺地

【令和4年度単年】

(単位:千円)

事業名	事業内容	全体				2年度				3年度				4年度				備考
		事業費	財源内訳		辺地対策 事業債	事業費	財源内訳		辺地対策 事業債	事業費	財源内訳		辺地対策 事業債	事業費	財源内訳		辺地対策 事業債	
			特定財源	一般財源			特定財源	一般財源			特定財源	一般財源			特定財源	一般財源		
市道藤和線	道路改良 L=1,000 W=4.0	5,400		5,400	5,400								5,400		5,400	5,400	議決案件 (新規)	
合 計		5,400		5,400	5,400								5,400		5,400	5,400		

朝 来 市 総 合 整 備 計 画

兵 庫 県 朝 来 市 山 東 町 迫 間 辺 地
(辺地の人口 122 人 面積 3.7 k m²)

1 辺地の概況

- (1) 辺地を構成する町又は字の名称 山東町迫間
(2) 地域の中心の位置 朝来市山東町迫間 8 番地 2
(3) 辺地度数 119 点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

当辺地は、旧山東町域に位置する世帯数 56 戸の地域である。
当辺地において、朝来市クリーンセンター山東事業所最終処分場の浸出水処理施設回転
円板装置等の更新を行うことにより、高度な水処理を行う。

3 公共的施設の整備計画
令和 4 年度の 1 年間

施設名	事業 主体	事業費	財源内訳		一般財源のう ち辺地対策事 業債の予定額
			特定財源	一般財源	
朝来市クリーンセンター山東事業所 不燃物処理施設整備事業	朝来市	51,000	0	51,000	51,000
合 計		51,000	0	51,000	51,000

(単位 千円)

(別表第1) 年次別計画表

市町名 朝来市 辺地名 山東町追間辺地 (単位: 千円)

【令和4年度単年】

事業名	事業内容	全体				2年度			3年度			4年度			備考			
		事業費	財源内訳		辺地対策事業債	事業費	財源内訳		辺地対策事業債	事業費	財源内訳		辺地対策事業債	事業費		財源内訳		辺地対策事業債
			特定財源	一般財源			特定財源	一般財源			特定財源	一般財源				特定財源	一般財源	
朝来市クリーンセンター山東事業所 不燃物処理施設整備事業	浸出水処理施設回転円板装置更新	51,000		51,000	51,000								51,000		51,000	51,000	議決案件(新規)	
合 計		51,000		51,000	51,000								51,000		51,000	51,000		

朝 来 市 総 合 整 備 計 画

兵 庫 県 朝 来 市 土 肥 辺 地
 (辺地の人口 404 人 面積 38.1 k m²)

1 辺地の概況

- (1) 辺地を構成する町又は字の名称 土肥、老波、平野、神子畑、佐中、上八代
 (2) 地域の中心の位置 朝来市佐囊 727 番地 4
 (3) 辺地度点数 119 点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

当辺地は、旧朝来町域に位置する世帯数 166 戸の地域である。

当辺地において、市道の道路改良を実施することにより、安全で快適な交通環境を確保しつつ事故防止を図る。

また、当辺地に所在する、日本遺産に認定された神子畑選鉱場跡などの資源を活用することによって、観光振興に繋げる。

また、さのう高原の観光施設に付随する水道施設や管理道路の整備・改修を行い、観光振興に繋げる。

3 公共的施設の整備計画

令和 2 年度から令和 4 年度までの 3 年間

(単位 千円)

施設名	事業主体	事業費	財源内訳		一般財源のうち 辺地対策事業 債の予定額
			特定財源	一般財源	
市道洞光寺線	朝来市	4,000		4,000	4,000
市道佐中線	朝来市	19,000		19,000	19,000
日本遺産活用事業	朝来市	8,000	3,500	4,500	4,500
さのう高原整備事業	朝来市	2,300		2,300	2,300
合 計		33,300	3,500	29,800	29,800

(別表第1) 年次別計画表

市町名 朝来市

辺地名 土肥辺地

(単位: 千円)

【変更前】

事業名	事業内容	全体				2年度				3年度				4年度				備考
		事業費	財源内訳		辺地対 策 事業債	事業費	財源内訳		辺地対 策 事業債	事業費	財源内訳		辺地対 策 事業債	事業費	財源内訳		辺地対 策 事業債	
			特定財源	一般財源			特定財源	一般財源			特定財源	一般財源			特定財源	一般財源		
市道洞光寺線	道路改良 L=500 W=5.0	4,000		4,000	4,000					4,000		4,000	4,000					
市道佐中線	道路改良 L=5300 W=4.0	18,000		18,000	18,000					14,000		14,000	14,000	4,000		4,000	4,000	
日本遺産活用事業	トロック展示場整備等	8,000	3,500	4,500	4,500	4,000	1,500	2,500	2,500					4,000	2,000	2,000	2,000	
さのう高原整備事業	水道施設等修繕、管理道 路整備等	2,300		2,300	2,300	700		700	700	800		800	800	800		800	800	
合 計		32,300	3,500	28,800	28,800	4,700	1,500	3,200	3,200	18,800		18,800	18,800	8,800	2,000	6,800	6,800	

【変更後】

(単位: 千円)

事業名	事業内容	全体				2年度				3年度				4年度				備考
		事業費	財源内訳		辺地対 策 事業債	事業費	財源内訳		辺地対 策 事業債	事業費	財源内訳		辺地対 策 事業債	事業費	財源内訳		辺地対 策 事業債	
			特定財源	一般財源			特定財源	一般財源			特定財源	一般財源			特定財源	一般財源		
市道洞光寺線	道路改良 L=500 W=5.0	4,000		4,000	4,000					4,000		4,000	4,000					
市道佐中線	道路改良 L=5300 W=4.0	19,000		19,000	19,000					14,000		14,000	14,000	5,000		5,000	5,000	議決案件 (事業費増額)
日本遺産活用事業	トロツコ展示場整備等	8,000	3,500	4,500	4,500	4,000	1,500	2,500	2,500					4,000	2,000	2,000	2,000	
さのう高原整備事業	水道施設等修繕、管理道路整備等	2,300		2,300	2,300	700		700	700	800		800	800	800		800	800	
合 計		33,300	3,500	29,800	29,800	4,700	1,500	3,200	3,200	18,800		18,800	18,800	9,800	2,000	7,800	7,800	

朝 来 市 総 合 整 備 計 画

兵 庫 県 朝 来 市 中 田 路 辺 地
(辺地の人口 85 人 面積 10.6 k m²)

- 1 辺地の概況
- (1) 辺地を構成する町又は字の名称

中田路、奥田路

(2) 地域の中心の位置

朝来市田路 385 番地 1

(3) 辺地度数

128 点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

当辺地は、旧朝来町域に位置する世帯数 40 戸の地域である。
当辺地において、市道の道路改良を実施することにより、安全で快適な交通環境を確保しつつ事故防止を図る。

3 公共的施設の整備計画

令和 2 年度から令和 4 年度までの 3 年間

(単位 千円)

施設名	事業主体	事業費	財源内訳		一般財源のうち 辺地対策事業債の予定額
			特定財源	一般財源	
市道田路線	朝来市	17,000		17,000	17,000
合 計		17,000		17,000	17,000

(別表第1) 年次別計画表

市町名 朝来市

辺地名 中田路辺地

【変更前】

(単位:千円)

事業名	事業内容	全体				2年度				3年度				4年度				備考
		事業費	財源内訳		辺地対策事業債	事業費	財源内訳		辺地対策事業債	事業費	財源内訳		辺地対策事業債	事業費	財源内訳		辺地対策事業債	
			特定財源	一般財源			特定財源	一般財源			特定財源	一般財源			特定財源	一般財源		
市道田路線	道路改良 L=2000 W=6.0	15,000		15,000	15,000	6,000		6,000	6,000	6,000		6,000	6,000	3,000		3,000	3,000	
合 計		15,000		15,000	15,000	6,000		6,000	6,000	6,000		6,000	6,000	3,000		3,000	3,000	

【変更後】

(単位:千円)

事業名	事業内容	全体				2年度				3年度				4年度				備考
		事業費	財源内訳		辺地対策 事業債	事業費	財源内訳		辺地対策 事業債	事業費	財源内訳		辺地対策 事業債	事業費	財源内訳		辺地対策 事業債	
			特定財源	一般財源			特定財源	一般財源			特定財源	一般財源			特定財源	一般財源		
市道田路線	道路改良 L=2000 W=6.0	17,000		17,000	17,000	6,000		6,000	6,000	6,000		6,000	6,000	5,000		5,000	5,000	議決案件 (事業費増額)
合 計		17,000		17,000	17,000	6,000		6,000	6,000	6,000		6,000	6,000	5,000		5,000	5,000	

議案第 12 号資料

(別表第 2)

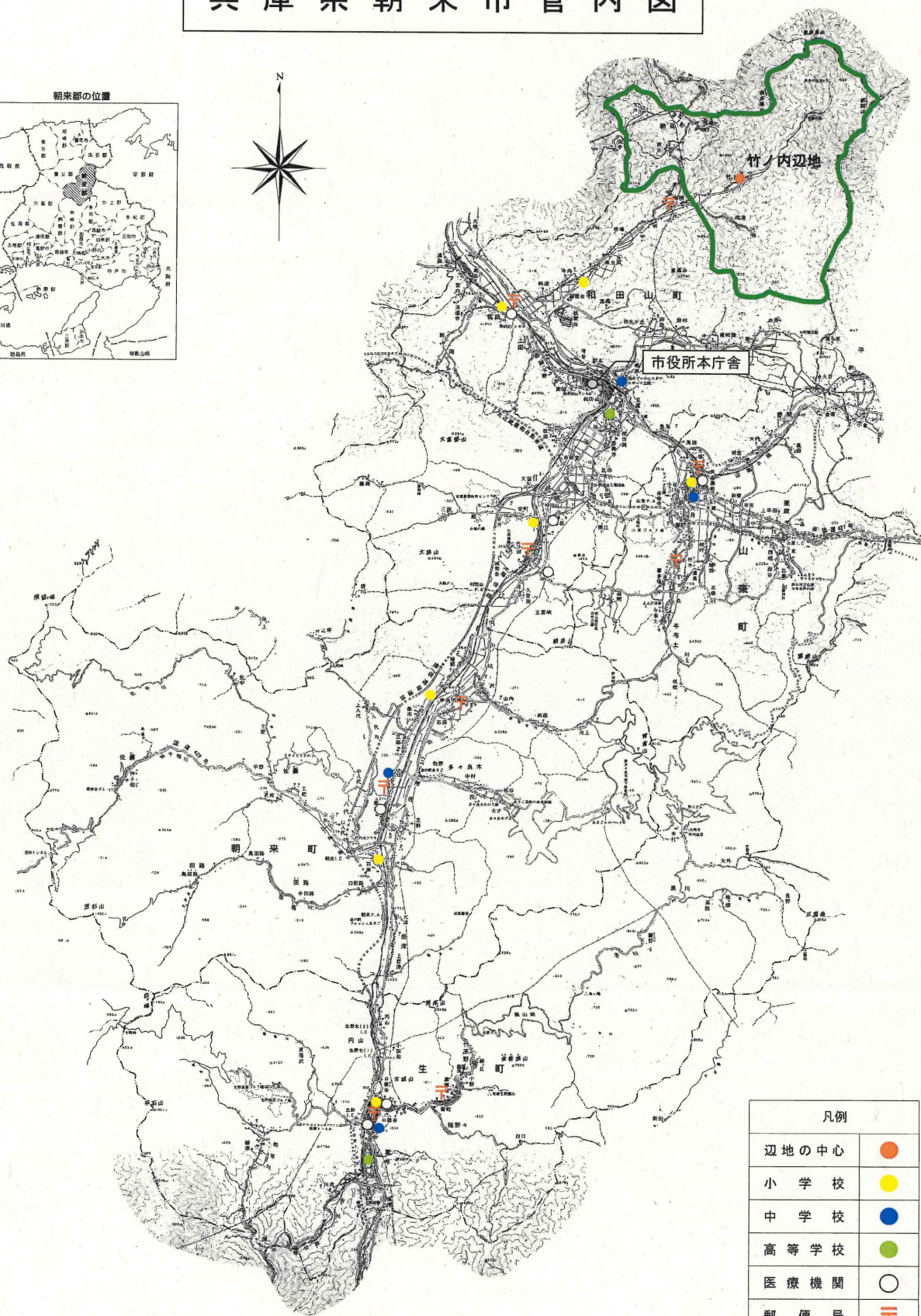
辺地総合整備計画策定(変更)に係る理由書

市 町 名	朝来市	辺 地 名	和田山町竹ノ内辺地
○市道内海線 道路改良事業 ○市道下戸養父線 道路改良事業 整備箇所及び整備内容を精査した結果、事業費が増額したため。			

(記載要領)

まず、総論について記述し、その後事業ごと(道路なら個別路線ごと)に、①必要性、②緊急性、③効果について詳述すること。

兵庫県朝来市管内図



凡例	
辺地の中心	●
小学校	●
中学校	●
高等学校	●
医療機関	○
郵便局	〒
市役所	●

この図は、国土院の図を基に作成したもので、正確性を保証するものではありません。 (掲載番号: 平14図発第31号)

(別表第2)

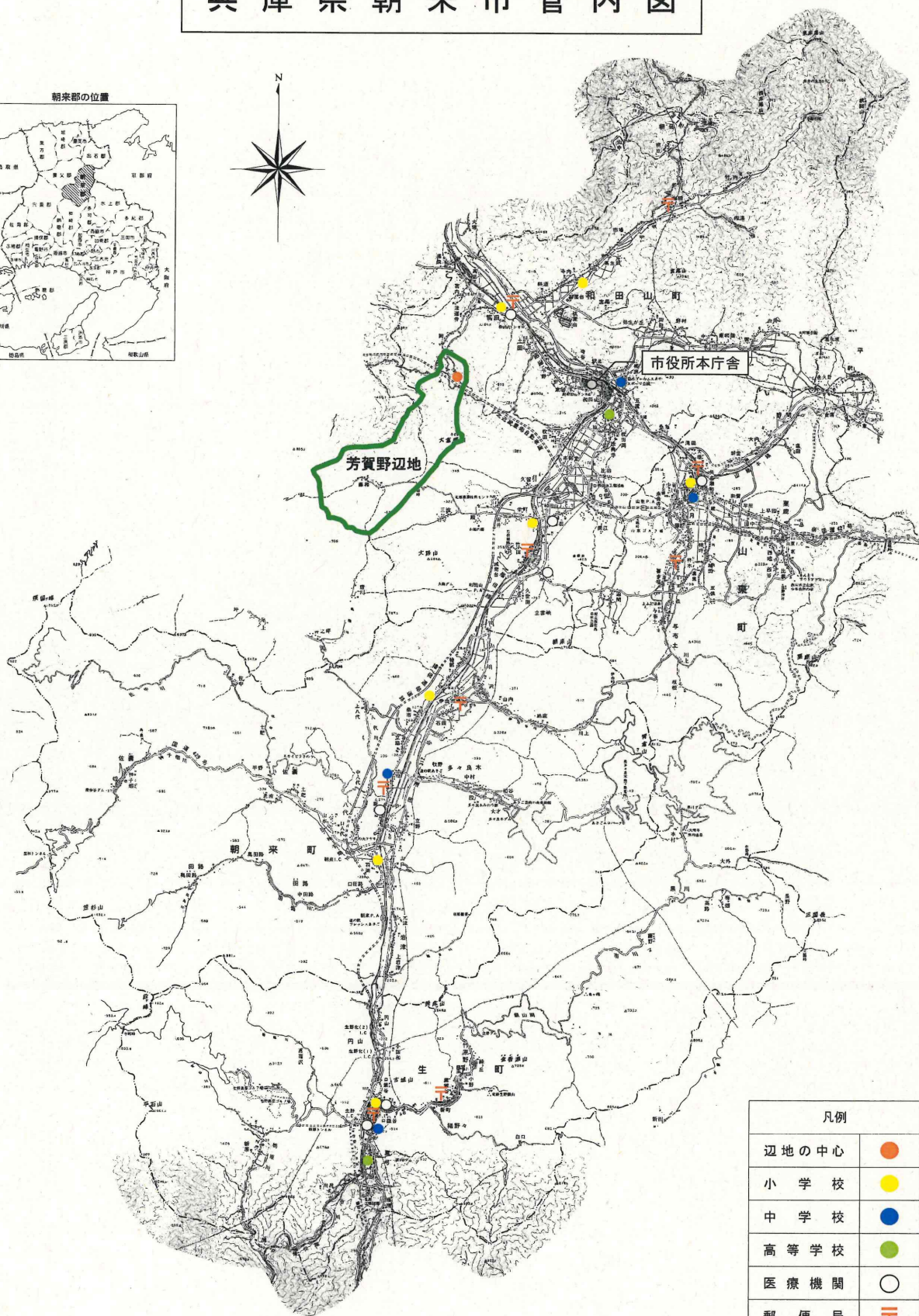
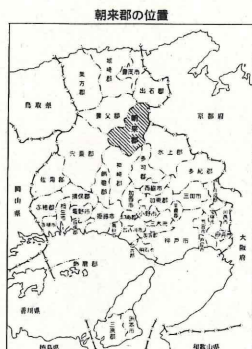
辺地総合整備計画策定(変更)に係る理由書

市 町 名	朝来市	辺 地 名	和田山町芳賀野辺地
○市道藤和線 道路改良事業 舗装の路面の老朽化が著しく、車両及び歩行者の通行に支障をきたしているため舗装工事を実施する。			

(記載要領)

まず、総論について記述し、その後事業ごと(道路なら個別路線ごと)に、①必要性、②緊急性、③効果について詳述すること。

兵庫県朝来市管内図



凡例	
辺地の中心	●
小学校	●
中学校	●
高等学校	●
医療機関	○
郵便局	〒
市役所	●

(別表第2)

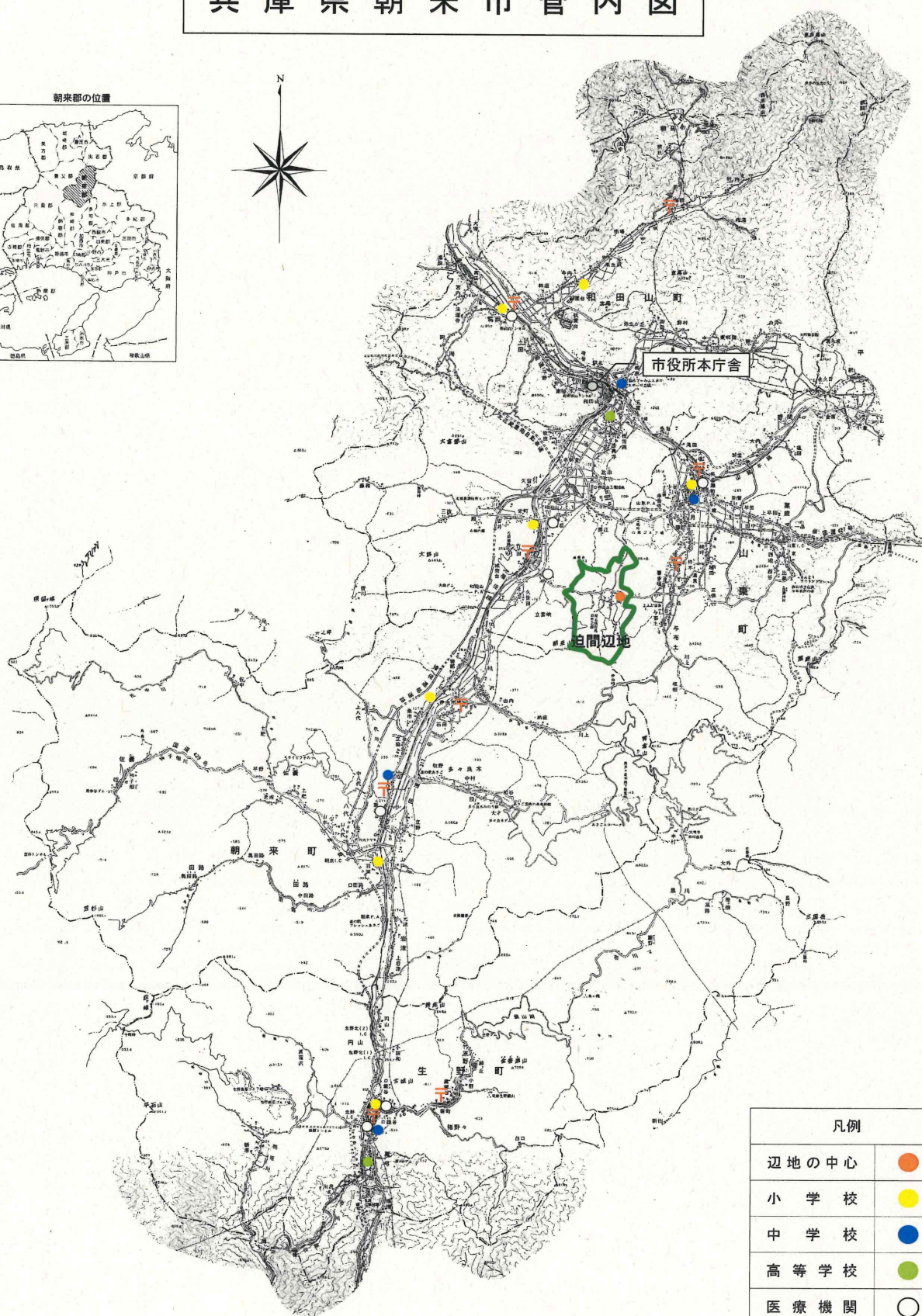
辺地総合整備計画策定(変更)に係る理由書

市 町 名	朝来市	辺 地 名	山東町迫間辺地
○朝来市クリーンセンター山東事業所 不燃物処理施設整備事業 朝来市クリーンセンター山東事業所最終処分場は供用開始から27年が経過し、浸出水処理装置である回転円板装置が経年劣化している。高度な水処理を行えるようにするための更新を行う。			

(記載要領)

まず、総論について記述し、その後事業ごと(道路なら個別路線ごと)に、①必要性、②緊急性、③効果について詳述すること。

兵庫県朝来市管内図



凡例	
辺地の中心	●
小学校	●
中学校	●
高等学校	●
医療機関	○
郵便局	〒
市役所	●

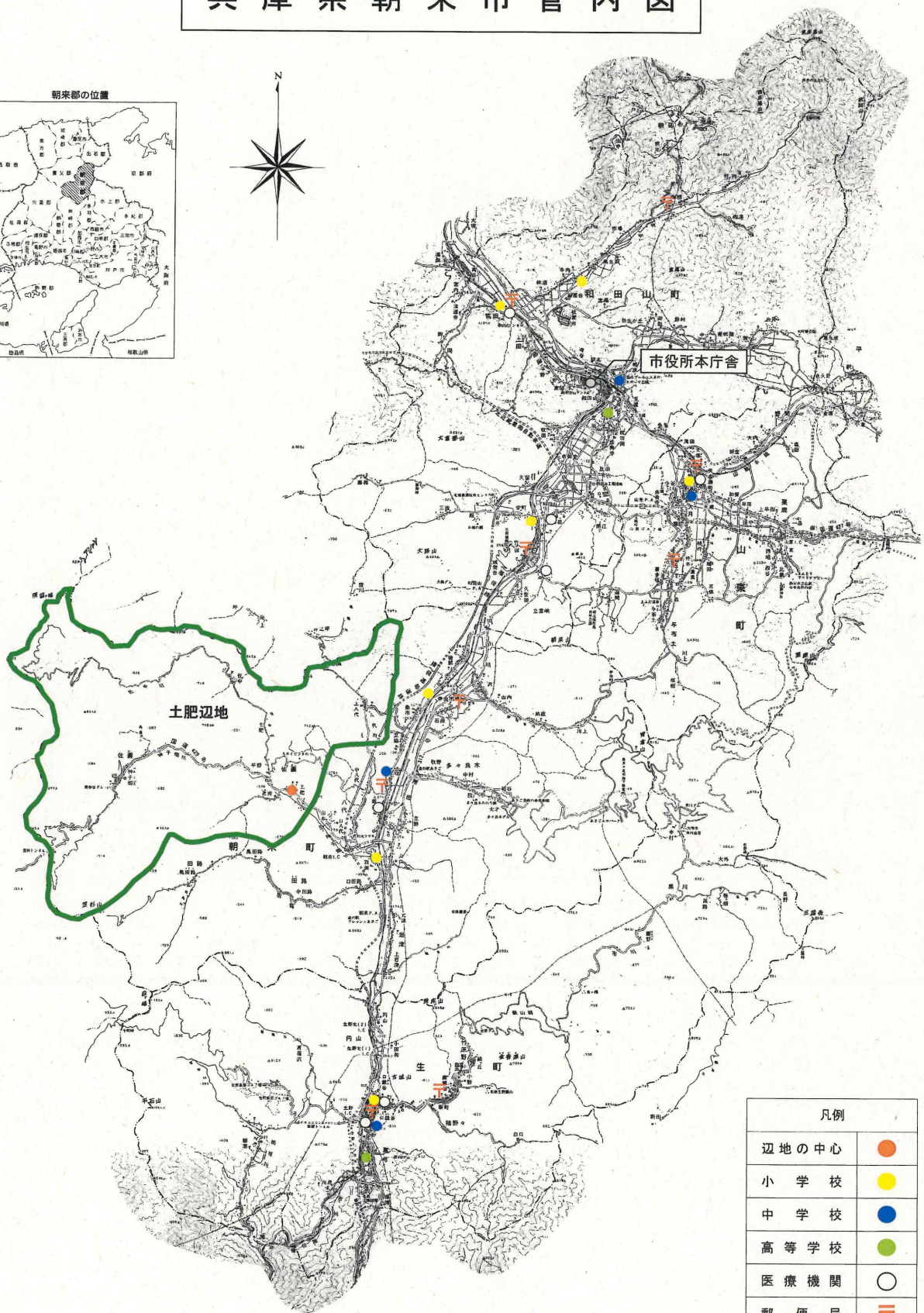
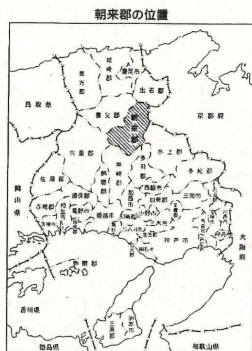
辺地総合整備計画策定（変更）に係る理由書

市 町 名	朝来市	辺 地 名	土肥辺地
○市道佐中線 道路改良事業 整備箇所及び整備内容を精査した結果、事業費が増額したため。			

（記載要領）

まず、総論について記述し、その後各事業ごと（道路なら個別路線ごと）に、①必要性、②緊急性、③効果について詳述すること。

兵庫県朝来市管内図



凡例	
辺地の中心	●
小学校	●
中学校	●
高等学校	●
医療機関	○
郵便局	〒
市役所	●

(別表第2)

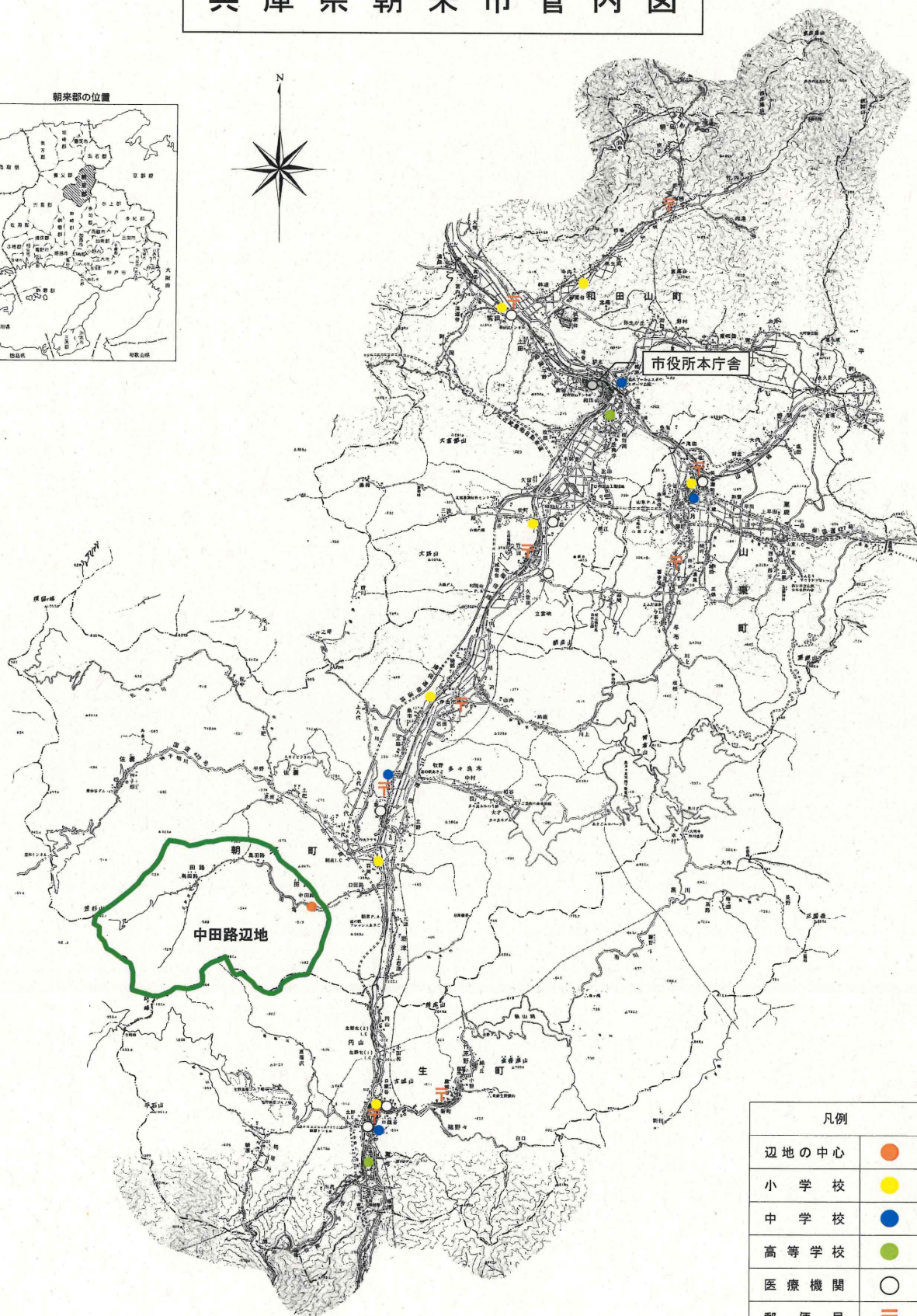
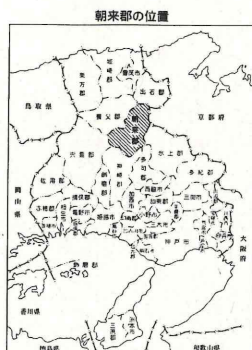
辺地総合整備計画策定(変更)に係る理由書

市 町 名	朝来市	辺 地 名	中田路辺地
○市道田路線 道路改良事業 整備箇所及び整備内容を精査した結果、事業費が増額したため。			

(記載要領)

まず、総論について記述し、その後各事業ごと(道路なら個別路線ごと)に、①必要性、②緊急性、③効果について詳述すること。

兵庫県朝来市管内図



凡例	
辺地の中心	●
小学校	●
中学校	●
高等学校	●
医療機関	○
郵便局	〒
市役所	●

この図は、国土院提供の地形図を基に、関係機関より提供された資料を参考として作成されたものであります。(※記載事項は、平成十四年現在のものであります。)